

響け、私たちの^{フロイデ}喜びの歌!

めぐろで

第九

2024

指揮 出口大地



高橋 絵理
ソプラノ



富岡 明子
メゾソプラノ



城 宏憲
テノール



宮本 益光
バリトン

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

合唱：公募によるめぐろで第九合唱団、東京音楽大学（合唱指導：浅井隆仁）

ペルト：フラトレス ～弦楽オーケストラとパーカッションのための

Part: Fratres for String Orchestra & Percussion

ベートーヴェン：交響曲第9番 ニ短調「合唱付き」op.125

Beethoven: Symphony No.9 in D minor, "Choral" op.125

2024 12/1 日

開演 15:00 (開場 14:30)

めぐろパーシモンホール
大ホール

東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分

全席指定 S席 ¥4,000 A席 ¥3,500 学生 ¥1,000

※車椅子席(4,000円)はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い

※中学生以上の学生券購入者は入場時に学生証をご提示ください

チケット取り扱い

発売日

6/1(土) 10:00～

めぐろパーシモンホールチケットセンター

電話 / 窓口 ☎ 03-5701-2904 (10:00～19:00)

オンライン <https://www.persimmon.or.jp>

主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 協賛：公益財団法人北野生涯教育振興会

めぐろで 第九 2024

1824年の初演から200年の今年、これまで繰返し演奏されてきた〈第九〉がめぐろパーシモンホールに帰ってくる。指揮者に2022年のフレッシュ名曲コンサートでの姿が記憶に新しい出口大地氏を迎え、オペラを始め多くの舞台上で活躍するソリストたちと東京フィルハーモニー交響楽団が、公募によるめぐろで第九合唱団とともに歓喜の歌を響かせる。そして〈第九〉に先立って演奏されるのは、エストニアの作曲家ベルトの〈フラトレス〉。「親族、兄弟、同士」といった意味を持つこの曲と「すべての人々は兄弟となる」と謳う歓喜の歌がシンクロする瞬間を、多くの方に見届けていただきたい。

出口大地 指揮
Daichi Deguchi
Conductor



©Chroahberg

高橋絵理 ソプラノ
Eri Takahashi
Soprano



富岡明子 メゾソプラノ
Akiko Tomioka
Mezzosoprano



第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。関西学院大学、東京音楽大学指揮科にて学び、2023年ハンスアイスラー音楽大学ベルリン指揮科修士課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。以降日本各地のオーケストラへデビューが続いている。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。
<https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会および新国立劇場オペラ研修所修了。第6回静岡国際オペラコンクール第3位(1位なし)併せてオーディエンス賞、五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。イタリアにて研鑽を積む。二期会『バリアッチ』ネッダ、『フィガロの結婚』伯爵夫人、『ファルスタッフ』アリーチェ、『ホフマン物語』アントニア、『エドガール』フィデーリア、日生劇場『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリーゼ等出演。コンサートでも『第九』をはじめ、モーツァルトおよびヴェルディ『レクイエム』、マラー『復活』等で高い評価を得ている。2024年7月二期会『蝶々夫人』タイトルロールにて出演予定。二期会会員

東京藝術大学卒業、同大学院およびバルマ音楽院を首席で修了。2007年ペリッツォーニ国際声楽コンクール第2位および聴衆賞、08年フラビアーノ・ラポー国際声楽コンクール第2位等多数受賞。イタリアでは、バルマ歌劇場『試金石』クラリーチェ、ペーザロ・ロッシーニフェスティバル『ランスへの旅』マッダレーナに出演。近年、国内では二期会『ノルマ』アダルジーザ、A.バッティストーニ指揮『カルメン』メルセデス、日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナ、新国立劇場『夜鳴きうぐいす』ラウラで出演。コンサート・ソリストとしても、モーツァルト『レクイエム』、グリーグ『ペール・ギュント』、マラー『千人の交響曲』等で好評を博している。二期会会員

城 宏憲 テノール
Hironori Jo
Tenor



宮本益光 バリトン
Masumitsu Miyamoto
Baritone



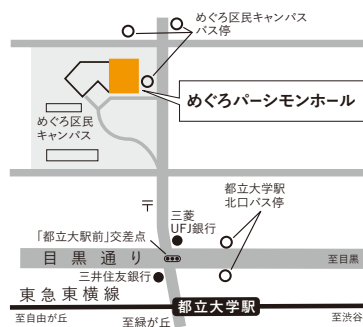
©Takafumi Ueno

1911年創立、日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニコフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。海外公演も積極的に行い、高い注目を集める。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。
<https://www.tpo.or.jp>

東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員として渡伊。イタリア・オペラのプリモテノールとして活躍の一方、2022年新国立劇場『さまよえるオランダ人』では急速エリックを演じ話題を呼んだ。同『蝶々夫人』ピンカートン、二期会『トゥーランドット』カラフ、日生劇場『メデア』ジャゾーネ、兵庫県立芸術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、二期会『ドン・カルロ』タイトルロールと立て続けに出演。第84回日本音楽コンクール第1位並びに岩谷賞(聴衆賞)、第8回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞、令和2年関市民特別奨励賞(岐阜県)受賞。2024年7月二期会『蝶々夫人』ピンカートンにて出演予定。二期会会員

東京藝術大学卒業、同大学院博士課程修了。学術(音楽)博士。A.プレヴィン『欲望という名の電車』スタンリーで一躍注目を集め、以降、二期会『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、『こうもり』ファルケ、『メリー・ウィドー』ダニロ、新国立劇場『鹿鳴館』清原栄之輔、日生劇場『メデア』イヤソン等話題の公演に多数出演。神奈川県民ホールおよび二期会『金閣寺』では溝口にて主演、高い評価を得た。めぐろパーシモンホールではバリトン4人の声楽グループ「ハンサム四兄弟」の長男として2019・2023年に出演。作詞、訳詞、執筆、演出等でも多彩に活躍している。MOZART SINGERS JAPAN主宰。桐朋学園大学教授、聖徳大学客員准教授、東京藝術大学講師。二期会会員

チケット取り扱い | めぐろパーシモンホールチケットセンター | ロソンチケット <https://l-tike.com>[32405] | ※車椅子席(4,000円)はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い。
電話/窓口 ☎ 03-5701-2904 (10:00~19:00) | チケットぴあ <https://t.pia.jp> [271-639] | ※中学生以上の学生券購入者は入場時に学生証をご提示ください。
オンライン <https://www.persimmon.or.jp> | e+(イープラス) <https://eplus.jp>



アクセス
めぐろパーシモンホール
〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1
TEL. 03-5701-2913
東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分
※駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

注意事項
・未就学児のご入場・同伴はご遠慮ください。
・一度お求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセルできません。
・やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がありますのでご了承ください。

託児サービス ※公演日の2週間前までにお申し込みください。
対象：1歳～6歳の未就学児
料金：無料(先着順)
申込先：めぐろパーシモンホールチケットセンター
TEL. 03-5701-2904 (10:00~19:00)

最新情報はこちらから
<https://www.persimmon.or.jp>
@meguropersimmonhall | @meguropersimmon
Facebook | Instagram | X